

2015年度 松田 康子氏 「室内楽(鍵盤と弦)BⅡ」 特別講義

1. 日 時 : 2015年 11月 5日(木)9時30分~18時30分
11月 26日(木)9時30分~18時30分
2. 場 所 : F号館 111教室
3. 対象学生【必修】 : 「室内楽(鍵盤と弦)BⅡ」受講生 他聴講可(学内のみ)
4. 講師紹介 : 松田 康子氏

裏面参照

5. 講 義 概 要 :

09:30	川崎 沙倭花	(大4)	ブラームス	ピアノ四重奏曲 第1番 ㊦短調 作品25 第1楽章
10:15	田代 彩	(大4)	ブラームス	ピアノ四重奏曲 第1番 ㊦短調 作品25 第2楽章
11:15	大倉 梨沙子	(大4)	ブラームス	ピアノ四重奏曲 第1番 ㊦短調 作品25 第3楽章
12:00	飯澤 美香	(大4)	サン=サーンス	ピアノ四重奏曲 第2番 変ロ長調 作品41 第1楽章
13:30	松山 美穂	(大4)	ブラームス	ピアノ四重奏曲 第1番 ㊦短調 作品25 第4楽章
14:15	小倉 尋華	(大4)	サン=サーンス	ピアノ四重奏曲 第2番 変ロ長調 作品41 第2,3楽章
15:15	藤本 理子	(大4)	サン=サーンス	ピアノ四重奏曲 第2番 変ロ長調 作品41 第4楽章
16:00	古賀 優香	(大4)	ショーソン	ピアノ四重奏曲 イ長調 作品30 第1楽章
17:00	井上 千尋	(大4)	ショーソン	ピアノ四重奏曲 イ長調 作品30 第2,3楽章
17:45	水谷 友彦	(大4)	ショーソン	ピアノ四重奏曲 イ長調 作品30 第4楽章

講師プロフィール

松田康子（まつだ・やすこ）

京都出身。13歳で大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。京都市立堀川高校音楽科から東京藝術大学、同大学大学院に学ぶ。伊奈和子、土肥みゆき、田村宏、永井進、園田高弘の各氏に師事。73年渡独。ミュンヘン音大でローズル・シュミットに師事。国家芸術家試験に最優秀賞で合格。78年ヴィットリオ・グイ室内音楽コンクール入賞。84年セルジュ・チュリビダック指揮ミュンヘンフィルとラヴェル「ピアノ協奏曲」で共演、キャリアを本格スタートさせる。88年・90年・94年・96年ベルリン・フィルハーモニーホールでのモーツァルト・ピアノ協奏曲ツィクルス（コンラート・ラッテ指揮）。89年ザルツブルクのモーツァルト週間でレオポルト・ハーガー指揮ウィーンフィルと共演したのをはじめ、ポーランド室内管弦楽団、北ドイツ放送響、ミュンヘンフィル、中央ドイツ放送響と共演。

このほかにもザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、イエナ・フィルハーモニー管弦楽団、パドヴァ室内管弦楽団、カッセル州立管弦楽団、バッハ・コレギウム・ミュンヘンなどの公演に招かれている。

リサイタルソリストとしてミュンヘン、モスクワ、ミラノ、ヤンゴンで演奏。

2011年にはゲーティンスティテュートの招待で、バングラデシュ、インドで演奏会、マスターコースを開く。

室内楽にも積極的に取り組んでおり、バイエルン放送響コンサートマスターのフロリアン・ゾーンライトナー、州立歌劇場管弦楽団首席チェロ奏者ペーター・ヴェットケ、バイエルン放送響元首席フルーティストのアンドラーシュ・アドリアンらとしばしば舞台を共にしているほか、2004年よりフランス、スペイン、イタリア、スロベニアでフランス人バイオリニストピエール・オマージュとデュオで演奏活動。

ブゾーニ、カサ・グランデ、ポルト、ポッツォーリ、サンレモ、アンドーラ、ピネロロなどの国際ピアノコンクール、トリオ・デ・トリエステ室内楽、ヴィットーリオ・グイといった室内楽コンクールの審査員を務める。ミュンヘンのR・シュトラウス音楽院、京都市立芸術大学を経て現在ミュンヘン音楽大学で教鞭を執る。